

# 令和元年度 苫小牧市文化交流センター運営協議会（書面会議）会議概要

基準日：令和2年3月24日（火）

審議委員：今田会長、高橋副会長、石川委員、岡田委員、佐久間委員、佐藤委員、  
橋場委員、深瀬委員、松原委員、脇田委員

※本協議会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参集しての  
会議を中止し、書面にて会議を開催しました。

---

## 1 議 事

### (1) 令和元年度苫小牧市文化交流センター事業報告及び利用状況報告

独自事業として、市民カレッジ、長生大学、高齢者主張発表会、センターサークルを実施しました。市民カレッジは42講座を実施し、受講者682人でした。長生大学は学生299人で、22回講習等を実施しました。高齢者主張発表会は8名が発表しました。センターサークル（通称：アイビープラザサークル）は85サークルが登録し活動しています。指定管理者が自主企画する講座等事業（自主事業）は11講座を実施しました。

2月末までの利用人数は116,675人で、前年同期比4,957人増となりました。ただし、使用回数は5,602件で543件の減となっています。

サークル、長生大学、講座受講者、一般来館者を対象に利用者アンケート調査を実施し、96%の方が満足と回答しています。ただし、回答者の年代が偏っているため、幅広い年代の市民に利用いただくことが課題となっています。

〈意見等 … なし〉

〈結果 … 委員10名中 承認10名で承認される〉

### (2) 令和2年度苫小牧市文化交流センター事業計画

事業内容は令和元年度事業をほぼ継承しています。市民カレッジ24講座、子ども体験教室10講座、臨時講座2講座、自主事業8講座、独自事業4事業を計画しています。

長生大学は390人の定員で講座等を22回実施する予定です。高齢者主張発表会は募集人数は10名を予定しています。

市民自主活動の推進として、視聴覚教材・機器の貸出やサークル連盟との連携、アイビーサークルまつりなどの共催を計画しています。

〈意見等 … なし〉

〈結果 … 委員10名中 承認10名で承認される〉